

芸術監督・斎藤 純のショートエッセイ 石神の丘から 10

お正月に、盛岡文士劇のテレビ放送があった。ご覧になられた方もいらっしゃると思う。

日本で唯一の文士劇である盛岡文士劇は去年の公演で第15回を迎えた。よくつづいたものだ、とレギュラー出演者のひとりとして不思議に思う。しかも、チケットは発売直後に完売するほどの人気ぶりだ。

第15回の演し物は道又力さんのオリジナル脚本による『源義経』で、私は義経の腹心の部下である武蔵坊弁慶の役だった。NHKアナウンサーの利根川真也さんが美貌の源義経を、高橋克彦座長が平泉の主である藤原秀衡をみごとに演じられた。

ここでちょっと裏話を。

私はセリフ覚えが悪く、本番ぎりぎりまで台本を手放せない。それで、いつも高橋克彦座長に叱られる。

「ちゃんとセリフを覚えてこそ稽古の意味があるのに、それでは演技に深みが出ない」

克彦さんは私をデビューさせてくれた師匠でもある。師匠はほかのことで私を叱ることはまずないのだが、こと文士劇に関してはとても厳しい。

なにしろ、出演者の中で一番忙しいはずの克彦座長がまっさきにセリフを覚えてくるものだから、「忙しくて覚えられません」という弁解は通用しない。

今回は脚本をもらったときにセリフが例年より少ないので安心した。それが大きな間違いであることを、稽古がはじまって思い知らされた。出番のたびに派手な殺陣があったのだ。

殺陣を覚えるのはセリフを覚えるよりもずっと難しかった。まず体がうまく動かない。こっちが段取りを間違うと、斬られ役に迷惑がかかる。けっこう重い武器を振り回すので、ちょっとしたミスでも危険だ。

斬られ役は盛岡のアマチュア劇団の若い役者たちだ。当然、覚えも早いし、動きもカッコいい。テレビで見たとき、その差に愕然となった。もう二度とチャンバラは御免だと思った。

それにしても、素人芝居にすぎない盛岡文士劇が15年もつづいているのは、座長の高橋克彦さんをはじめとする出演者やスタッフのなみなみならぬ力の入れようもさることながら、こういう文化を重んじる人たちが多からだろう。

石神の丘美術館通信《いしび》

いしび

2010.2 Vol.87

平成22年2月発行
発行・岩手町立石神の丘美術館
岩手県岩手郡岩手町五日市
10-121-21 〒028-4307
TEL 0195-62-1453
FAX 0195-62-1477
HP もご覧ください!!
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>
最新情報はblogでチェック!
<http://blog.goo.ne.jp/ishibi/>



寒い日が続いているものの、暦の上ではもう立春。日も長くなり少しづつではありますが着実に春へと近づいているようです。

企画展示室では、2月4日(木)から美術館近隣の岩手県立沼宮内高等学校 美術部・写真部・書道部の生徒たちが、日頃の活動成果を発表する展覧会が始まります!

高校生たち自ら作品展示や広報活動を行う恒例の展覧会も、今年で7回目となりました。学校という舞台を飛び出して行う活動経験は、今後の部活動・制作活動の励みにもなることでしょう。より多くの方に作品をご覧いただき、楽しんでいただければと思います。

【今月の展覧会】

平成21年度 岩手県立沼宮内高等学校
美術部・写真部・書道部合同展

観覧
無料

会 期:2月4日〔木〕—25日〔木〕 午前9時～午後4時
休 館 日:毎週月曜日(2/8、15、22)

岩手県立沼宮内高等学校

美術部・写真部・書道部合同展

観覧
無料

会期: 2月4日(木)～25日(木) 9:00～16:00
休館日: 毎週月曜日(2/8、15、22)

岩手県立沼宮内高等学校の美術部・写真部・書道部の生徒たちが、自分たちの手で展示会をつくりあげ、美術館で日頃の部活動の成果を発表します。

展示室には、昨年夏に美術館で開催した講座「石彫をつくってみよう」に参加した美術部員が制作した石彫作品や、顧問の先生方の作品など個性豊かな作品が並んでいます。ぜひ、ご覧ください！



【関連イベント】

沼宮内高校吹奏楽部コンサート

2月20日(土) 午後2時～
石神の丘美術館ホールにて



写真上: 展示についてのレクチャーを受ける写真部、写真中: 石彫作品を制作中の美術部、写真下: ホールの壁を使って展示の練習をする書道部

【次回の展示会】

ふるさとに帰ってきた土器たち I —第10回 発掘された岩手町の遺跡展—

県の調査で発掘された秋浦 I・II 遺跡、黒内Ⅷ遺跡、倍田Ⅳ遺跡の出土品が、地元岩手町でついに公開！

会期: 3月6日(土)～27日(土) 休館日: 毎週月曜日

人の顔に見えるユニークな土版も展示!



屋外展示場で 探してみよう♪



【動物の足跡】
よ～く見ると雪の上には足跡が。これはキツネ?ウサギ?それとも…?

【森のエビフライ】
実はこれ、リスがマツボックリを食べた後なんです!エビフライにそっくりですよ。



マンガ百花繚乱 —いわての漫画家 50 の表現— 図録好評販売中!!

昨年夏に開催された展示会の図録です。美術館受付にて販売しております。



◇限定 200 部
◆B5 判
◇360 ページ
◆2,800 円
(税込)

美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600 まで



ちびっ子家族のお楽しみ!

寒さがポイントの天然保存食品
「凍み大根」、「干し菜」
「黒内の手づくり凍み豆腐」

道の駅石神の丘特製道弁

とことんいわって弁当

好評発売中!

¥500

(1日限定 20 個)



冬のコース料理



¥3,200

(税込・予約制
上記へご予約
ください。)

《食前酒 or ソフトドリンク》《オードブル》大根、ねばり芋甘酢マリネとサーモンのミルフィーユ仕立て～ゆず胡椒風味のグリーンソース《スープ》きじのコンソメスープ《魚料理》鱈とホウレン草、黒内豆腐のクリームグラタン《肉料理》奥羽牛とやまと豚のハンバーグ～赤ワインソース添え《サラダ》《パン or ライス》《デザート》濃厚プリンのかレープ包み～カシスシャーベット添え《コーヒー or 紅茶》